

演奏者プロフィール

第105回演奏会

2005年10月13日(木)18時30分(開場18時)

大井浩明 Hiroaki Ooi (オルガン)

京都市生れ。独学でピアノを始めたのち、スイス連邦政府給費留学生ならびに文化庁派遣芸術家在外研修員としてベルン芸術大学に留学。ピアノと室内楽をB・カニーノに、チェンバロと通奏低音をD・ベルナーに師事する。同大学院ピアノ科ソリストディプロマ課程、古楽部門コンツェルトディプロマ課程を修了。



ガウデアムス国際現代音楽演奏コンクール(1996、ロツテルダム)、メシアン国際ピアノコンクール(2000、パリ)に入賞。朝日現代音楽賞(1993)、アリオン賞奨励賞(1994)、青山音楽賞(1995)、村松賞(1996)、出光音楽賞(2001)等を受賞。N響、新日フィル、都響、東京シティ・フィル等のほか、海外ではバイエルン放送交響楽団、ドイツ・カンマーオーケストラ(ベルリン)、アンサンブル・アスコ(アムステルダム)等と共演。《ヴェネツィア・ピエンナーレ》、《ハノーファー・ピエンナーレ》、《パン・ミュージック・フェスティバル(ソウル)》等の音楽祭に出演している。

2002年以降『クセナキス管弦楽全集』(TIMPANI)の録音に参加。A・タマヨ指揮ルクセンブルク・フィルとの共演による《シナファイ》は仏ル・モンド・ドゥ・ラ・ミュージック誌"CHOC"グランプリを受賞、第2協奏曲《エリフソン〜ちはやぶる大地》(世界初録音)も大好評をもって迎えられた。また、《エオンタ》を含む独奏曲集や第3協奏曲《ケクロプス》の録音も予定されている。 <http://ooipiano.exblog.jp/>

久保田 翠 Midori Kubota (作曲)

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。現在、東京大学大学院総合文化研究科(表象文化論)に在籍。東京国際室内楽作曲コンクール(1999)、奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門(2001)に入選。「くろきもの わが眼おほへど」は本演奏会のために作曲された。

第106回演奏会

2005年12月1日(木)18時30分(開場18時)

グレゴリー・ダゴスティノ Gregory D'Agostino (オルガン)

9歳より教会オルガニストを務め、その早熟ぶりを発揮。ジュリアード音楽院を主席で卒業後、同大学院にて音楽博士を取得。大学院在籍中にヘンデル・オルガン協奏曲コンクールで第1位受賞。トゥールーズ・オルガン・アカデミー(フランス)に留学。オルガンをギロック、デュ・タール、ダラス、ラガセ、マリー＝クレール・アランに、チェンバロをバルティに師事。リンカーンセンター財団専属演奏家を経て、現在ジュリアード音楽大学客員講師(音楽理論)。米国各地はもとより、独、仏、英、露、チェコ、スロヴァキア、香港においてリサイタルを開催するほか、数々の国際音楽フェスティバルの招待を受け、活発な演奏活動を行っている。モスクワ室内交響楽団、香港フィルハーモニー、スロヴァキア放送交響楽団のソリストとしても活躍。その豊かな音楽性とそれを支える演奏技巧の卓越性はデビュー当初から高く評価され、最近においてもニューヨーク・タイムズ紙上で「感性豊かな歌



の響きをもちつつ、純粋で活気に満ちた、技巧の上でも非常に優れた演奏」、ワシントンポスト紙上で「抜きん出た才能」による「完璧な演奏」等と絶賛された。

レパートリーはバッハ、ヘンデル、シューマン、ブラームスなど多岐にわたるが、とりわけリストとフランス・ロマン派を得意とし、その色彩豊かな音楽性、緩急自在の絶妙なテンポ、卓越した表現力は数多くの識者と愛好家を魅了している。すでに7枚のCDを発表、現在はバッハ・オルガン作品全曲の録音に力を注いでいる。

弦楽合奏

江副麻琴 Makoto Ezo (ヴァイオリン) 桐朋学園大学在学

長崎紗矢 Saya Nagasaki (ヴァイオリン) 桐朋学園大学在学

磯野太佑 Taisuke Isono (チェロ) 東京大学教養学部(文科2類)在学

山本純ノ介 Junnosuke Yamamoto (作曲)

東京芸術大学大学院作曲科を修了。文化庁派遣芸術家在外特別研修員としてベルリンに留学。現在千葉大学助教授、東京芸術大学音楽学部作曲科非常勤講師。代表作品として、《法顕伝交響曲》、《迦樓羅〜黎明の響〜》、《交響曲3番五重塔》、室内楽に、《碑文(EPIGRAPH)》、《語り》、声楽曲に、《融合》など、数多くの作品がある。

寄付のお願い

■オルガン運営募金のお願い

東京大学教養学部のパイプオルガンは、1977年に森ビル社長であられた故森泰吉郎氏のご寄贈によって、緑に囲まれた900番教室(講堂)に設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、東大の学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

オルガン委員会では、この公開演奏会の開催費用にあてるための寄付を広く募っております。お志は、オルガン募金世話人(=オルガン委員)にお渡し頂くか、右記の銀行に振り込み頂ければ幸いです。振り込み証明書のコピーを世話人代表にお送り頂ければ、領収書をお送り致します。よろしくお願いいたします。

■募金要項

- 1.金額1口1,000円(これ以下でも構いません。多い方も歓迎)
- 2.振込先: 下記のいずれかの銀行の普通預金口座

口座名義: 各銀行共通
東大教養学部オルガン運営募金
世話人代表 川中子義勝(かわなごよしかつ)

口座番号: UFJ銀行渋谷支店 口座番号 5887975
東京三菱銀行渋谷支店 口座番号 4741082
みずほ銀行渋谷支店 口座番号 934287
横浜銀行下北沢支店 口座番号 0059803

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel:03-5454-6139 (美術博物館)